



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第1号
平成26年4月15日
校長 松丸 晴美

「活力に満ちた学校づくりに向けて」

この度、有吉保和校長の後任として着任しました松丸晴美（まつまる はるみ）と申します。どうぞ、よろしく申し上げます。

練馬区内でも唯一「自由服」を採用し、校訓に「自由と自治」を掲げている伝統ある本校で、教育に携われる喜びをひしひしと感じています。

生徒達の健やかな成長と自立に向けて、教職員一同、資質を磨き、信念と情熱をもち、教育活動を推進して参りたいと考えております。

今後とも、保護者や地域・関係者の皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

学校だよりは、本校の教育活動の様子や学校運営、校長の所感などを皆様に伝えるとともに、生徒達の育ちについて、共に考える契機となることを願って毎月発行します。

できるだけ読みやすい内容にして、ご家族一緒に会話ができるようなたよりを心掛けていきたいと思っております。

この学校だよりが、学校・家庭・地域社会、学校関係者を結ぶ「懸け橋」になることを願っています。



新年度がスタートしました

4月7日（月）に、着任式・始業式を行いました。春休み中から、新しく着任する学校の生徒に会うことをとても楽しみにしていましたが、初めて出会った2・3年生の話を聞く態度の素晴らしさにまず感心しました。

国内・海外を通じて勤務したこれまでの学校では、「式服」は皆と揃いの上着、ネクタイ・リボンを着用することを意味してまいりましたので、生徒が保護者と共に選んだ思い思いの「式服」を着用している姿は、新鮮でした。同時に、この3月に参列した区内小学校の卒業式とオーバーラップし、学齢よりやや幼く見える生徒の姿が微笑ましかったです。

進級は、自分を変える最大のチャンスです。自分なりの夢や目標をもち、その実現に向けて努力し、挑戦し続ける生徒であってほしいと思います。3年生は最上級生となり、この石西中をリードする存在になるとともに、学校外での「顔」となります。2年生は、一つ上の学年に進級して、「先輩」になります。2・3年生には、新入生の良きお手本となり、諸活動を通じて、尊敬され、憧れられる上級生になってほしいと願っています。

生徒の学びは、すべてが新しい体験の連続です。しかし、人生は努力しても上手くいくことばかりではありません。保護者の皆様には、お子様が、途中で挫けたり心が折れそうになった時には、人生の先輩としての的確な助言や熱い励ましなど、温かいサポートをお願い申し上げます。

一人一人の生徒の自立に向けて、共に手を携えて歩んで参りたいと思っております。

自分に磨きをかけて光り輝こう

4月8日（火）、217名の新入生を迎え入学式を挙行了いたしました。

担任の呼名に大きな声でしっかりとあいさつができ、式への参列態度も大変立派でした。

式辞では、「皆さんは、このダイヤモンドの原石のような存在だと思います。一人一人が、個性や多くの可能性をもっていると思いますが、果たして、光輝くことができるかどうかは、未知数です。

でも、中学校には、皆さんが自分自身を磨く場や機会がたくさんあります。そして、先生たちも、様々な場面で、温かく、時には厳しく、助言や叱責をして、皆さんを応援してくれます。

ぜひ、自分で目標を定めて、友達と助け合い、励まし合いながら、自分を磨くための努力をつみ重ね、光輝くダイヤモンドとなり、その輝きを維持できるようにしてください。

また、ダイヤモンドは、自分より硬いもので磨かないときれいに輝かないそうです。

皆さんも、自分より優れた能力を発揮している上級生を見習ったり、友人と競い合ったりしながら、きれいに光輝く宝石になってください。」と話をし、特に、中学生時代に磨いてほしいこととして、「学力」「人間性」「心身の健康づくり」をあげました。

新入生だけではなく、在校生を含めた全ての生徒が、「自分磨きの旅」にスタートしました。



【新入生 誓いの言葉】より抜粋

◇これから多くの時を共に過ごし、成長し助け合っていける、たのしい仲間たちと入学できることを本当にうれしく思います。中学校では、小学校になかった部活動が始まります。つらい練習でもくじけることなく頑張り、悩み、一つの目標に向かっていくことは掛け替えのないものだと思います。また、石神井西中学校は「自由と自治」という素晴らしい校風が受け継がれていると聞いています。「自由」ということは、何かにしばられず一人一人の個性を尊重し伸ばしていける環境であること、そして「自治」は自分の行動に責任をもって生きていくということであると思います。・・・中略・・・石神井西中学の素晴らしい伝統を胸を張って引き継いでいけるよう、先輩方を見習いながら精一杯努力していきたいと思います。

新入生代表 三浦 慎平

【教職員異動紹介】

【転出】	校長	有吉 保和	武蔵村山市教育センターへ
	主幹教諭（理科）	中村 哲也	東京都教職員研修センターへ
	教諭（美術）	本間 豊	新島村立新島中学校へ
	教諭（理科）	栗山 一彦	練馬区立大泉中学校へ
	教諭（理科）	大橋 洋輝	町田市立つくし野中学校へ

【転入】	校 長	松丸 晴美	練馬区立開進第四中学校から
	教 諭 (数学)	宮内 貞幸	練馬区立光が丘第四中学校から
	教 諭 (理科)	白川 恒	あきる野市立秋多中学校から
	教 諭 (国語)	田中 俊文	昭島市立拝島中学校から
	教 諭 (美術)	志村美智子	東大和市立第三中学校から
	教 諭 (英語)	川嶋 彩加	新規採用
	スクールカウンセラー	前田 洋士	新規 (非常勤)
	ふれあい相談員	大橋 和代	新規 (非常勤)
	学校生活支援員	森本 寿子	新規 (非常勤)

平成 26 年度 教 職 員 組 織

◇校 長	松丸 晴美	◇第三学年 主任	三輪 辰也 (保体)
◇副校長	中嶋 雅彦	A組担任	三輪 辰也 (保体)
◇主幹教諭 (教務主任)	日熊 昌則	B組担任	三岡 一隆 (英語)
◇主幹教諭 (生活指導)	武藤 祥史	C組担任	半田 美佳 (英語)
◇主幹教諭 (生涯学習)	三岡 一隆	D組担任	川原崎拓也 (理科)
◇主幹教諭 (学年主任)	長谷川 学	E組担任	菅原 昌代 (数学)
◇主幹教諭 (学年主任)	三輪 辰也	F組担任	大矢 隆 (社会)
		A組副担任	土井 奈苗 (音楽)
◇第一学年 主任	長谷川 学 (保体)	B組副担任	志村美智子 (美術)
A組担任	長谷川 学 (保体)	C D組副担任	戸部 昌彦 (理科)
B組担任	鈴木 彩夏 (社会)	E F組副担任	多田美佐枝 (国語)
C組担任	渡 雅代 (国語)		
D組担任	宮内 貞幸 (数学)	◇養 護	相馬 澄子
E組担任	山川 史 (英語)	◇非常勤講師	河野伸二郎 (社会)
F組担任	磯部 祥子 (家庭)	◇事 務	土屋富士子
A B組副担任	日熊 昌則 (数学)		堀 美恵
C D組副担任	川嶋 彩加 (英語)	◇栄養士	渡辺 春江
E F組副担任	鈴木 正人 (理科)	◇スクールカウンセラー (火曜日)	前田 洋士
		◇心のふれあい相談員 (木曜日)	大橋 和代
◇第二学年 主任	飯塚 貴子 (英語)	◇学校生活支援員	森本 寿子
A組担任	本田 貴志 (保体)	◇用務 (民間委託)	関東ビルメンテナンス
B組担任	白川 恒 (理科)		安田 茂、梅田 育子
C組担任	星野美知子 (保体)		吉村 憲治
D組担任	武藤 祥史 (社会)	◇給食調理 (民間委託)	フジ産業
E組担任	坂林瑠璃子 (国語)		小野 博之 (チーフ)
F組担任	須澤 浩一 (技術)	◇警 備	吉本 靖昌、竹山 忠男
A B組副担任	飯塚 貴子 (英語)		杉浦 勝、森 茂樹
C D組副担任	福嶋 孝之 (数学)		
E F組副担任	田中 俊文 (国語)		

部活動大会結果報告

○ サッカー部

練馬区春季大会 途中経過

1回戦 石神井西中 1対1 (PK戦 4対1) 光が丘四中
顧問より 自分の可能性を信じ力強く、前進しよう。

○ バスケットボール部

明星学園杯 準優勝

1回戦 石神井西中 33対14 東村山六中

2回戦 石神井西中 30対18 成瀬台中

3回戦 石神井西中 31対22 市川七中

決勝戦 石神井西中 24対31 八王子一中

顧問より 準優勝という結果でしたが、春のブロック大会に向けて、頑張ります。

○ 野球部

練馬区春季大会 途中経過

1回戦 石神井西中 3対2 学大附大泉中

顧問 気を抜かず、一戦一戦大切に勝負していこう。

○ バレーボール部

練馬区春季大会 予選リーグ

石神井西中 0対2 北町中

石神井西中 0対2 大泉学園中

石神井西中 0対2 大泉二中

顧問 1つ1つのプレーをていねいに。夏の大会に向けて、目標を持って練習に励んでいこう。

西中紹介

4月11日(金)に、本校体育館で「西中紹介」が行われました。本校の生徒会活動と部活動を上級生が1年生に紹介するものです。生徒会役員からは、「自由と自治」についての説明がなされ、早く学校に慣れ生徒会の一員として活躍することを期待されていました。また、各部活動から工夫を凝らした部活紹介が披露されました。

